

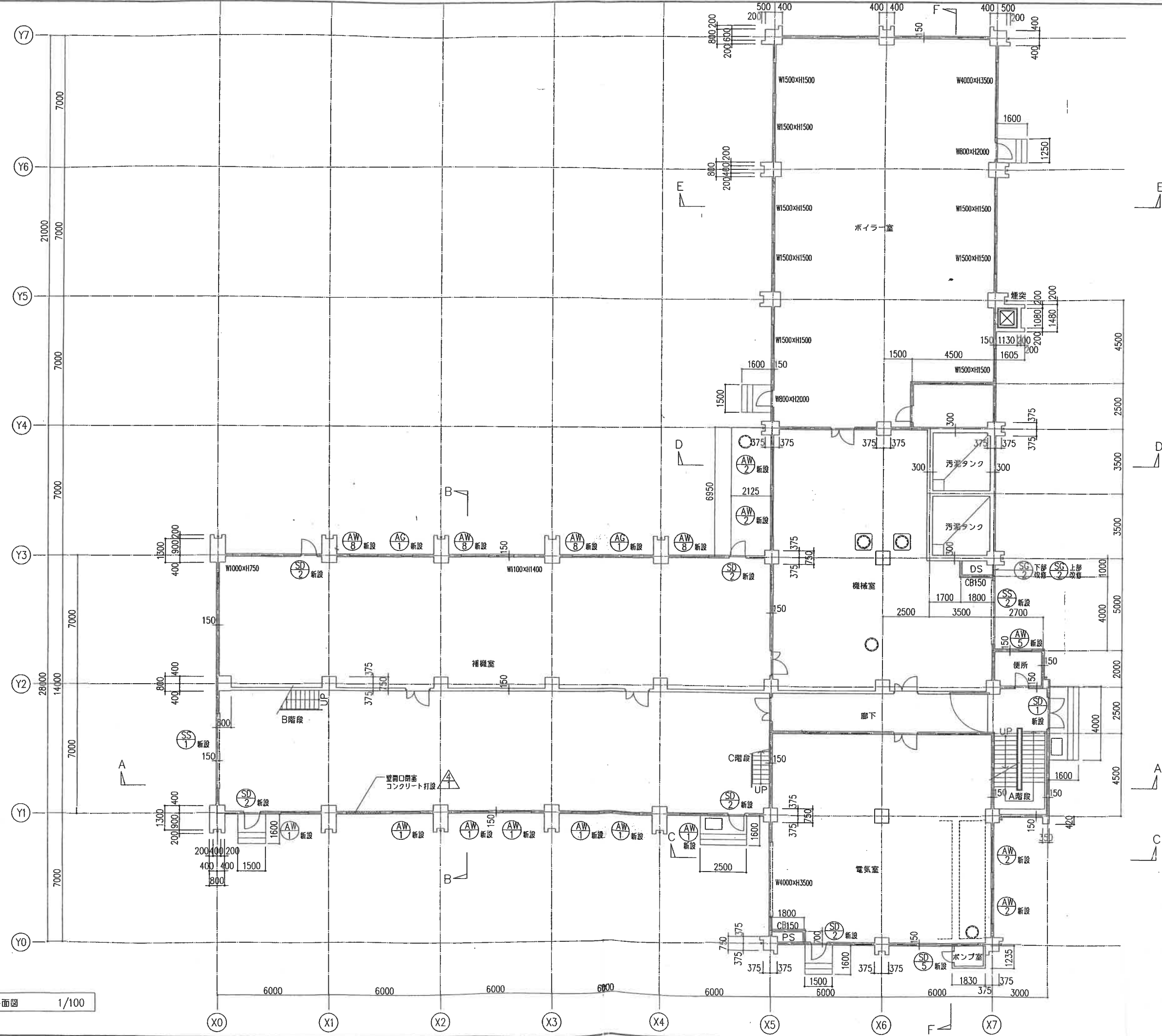
設計図書等に対する質問及び回答


入札番号

工事名 内浜処理場No.1ケーキ移送コンベヤ更新工事

番号	質問内容	頁	回答
1	<p>施工について 現場施工に制約はありますでしょうか。 施工に関し制約がある場合は、施工条件等をご教授下さい。 また、仮設コンベヤ設置作業がありますので、施工期間中のし渣処理作業は施工範囲外と考えてよろしいでしょうか。</p>		<p>脱水機の停止期間を二週間程度と考えていますが稼働状況により変動します。 し渣処理作業は施工範囲外です。</p>
2	<p>機器の撤去・搬入・据付について 搬入口・搬入経路・施工箇所（1階）・天井クレーンなどの 詳細がわかる建屋の構造図等をご提示下さい。 また、搬入に関して制約はありますでしょうか。 制約がある場合は、搬入条件等をご教授下さい。</p>		<p>搬入に関して施設運転に支障が無いよう協議の上お願いします。 別紙図面参照</p>
3	<p>No.1, 2汚泥脱水機の運転停止可能時間をご教授下さい。</p>		<p>現在二週間程度と考えていますが稼働状況により変動します。</p>
4	<p>現場操作盤の取外し再取付とありますが、仮設コンベヤ設置に伴い、必要になるものとして 考えてよろしいでしょうか。 その他の理由がある場合は、ご教授下さい。</p>	図面 図番 2-3	<p>現場操作盤についてはコンベヤの更新の際必要になると考えています。</p>
5	<p>仮設コンベヤの仕様に制約はありますでしょうか。 防臭用カバーが必要など、制約がある場合は仕様の制約及び、図面等をご提示下さい。</p>		<p>制約はありません。</p>
6	<p>仮設コンベヤの配置計画・配置期間をご教授下さい。 また、仮設計画図をご提示いただく事は可能でしょうか。</p>		<p>配置期間はコンベヤの取替施工期間と考えています。 なお、仮設計画図はありません。</p>

7	現状お考えの概算工程をご教授下さい。		仮設コンベヤ設置の後、本設コンベヤ更新作業。完了後本節のコンベヤに切換、仮設コンベヤ撤去と考えています。
8	工事費内訳書に「仮設費積上 1式」と記載ありますが見込まれている費用の内訳(項目、仕様、数量など)をご教授下さい。 また、仮設費積上については見積単価を採用なのでしょうか。	工事費内訳書3頁	仮設コンベヤ一式で見込んでいますので内訳はございません。 単価についてはお見込みのとおり見積単価を採用しており、非公表としています。
9	「建設副産物の処理」その他(金属くず)で運搬距離、単価の記載がありますが、これは「金属(スクラップ)」と「瓦礫」のどちらが該当するのでしょうか。該当しない方の単価と運搬距離もご教授下さい。 また、記載の単価は買取単価でしょうか、それとも処分単価でしょうか。	設計図書(別紙2特記事項[施工条件明示事項])	金属(スクラップ)が該当します。運搬距離は8.5kmと考えています。単価については非公表です。 記載の単価は処分単価になります。
10	「産廃運搬費 1式」と記載ありますが、「金属(スクラップ)」と「瓦礫」は別々に積上げて合算されているのでしょうか。 また、輸送費は、重量ではなく、体積での積上げとなるのでしょうか。「金属(スクラップ)」と「瓦礫」の重量をご教授下さい。	工事費内訳書8頁	運搬費の積算についてお見込みのとおりです。 運搬費(輸送費)は重量分の運搬台数によって積上げています。 金属(スクラップ)と瓦礫は内訳書8頁に体積を記載しておりますので、重量換算してください。
11	単価適用年月をご教示ください		令和3年8月単価を採用しています。



(注)  は、別図部分詳細図番号を示す。

(改修後)
1階 平面図 1/100

建具表 (改修前)		1/50		
符号・名称・個数	SG1 可動式ガラリ 【撤去】 2	SG2 固定ガラリ 【改修】 2	SG3 固定ガラリ 【改修】 1	
場所	1階 補機室	1階 DS	2階 パッケージ室	
仕上(枠共)	OP	OP	OP	
建具	見込 (ランマ)	_____	_____	
	硝子 (ランマ)	_____	_____	
	ガラリ	_____	_____	
建具枠	見込取合 番摺	86	86	
枠記号	番摺(水切)記号	_____	_____	
建具金物			甲種防火戸	
形状・寸法				

建具表 (改修後)		1/50		
符号・名称・個数	AG1 固定ガラリ 【新設】 2	SG2 固定ガラリ 【改修】 2	SG3 固定ガラリ 【改修】 1	
場所	1階 補機室	1階 DS	2階 パッケージ室	
仕上(枠共)	B-1種	既存塗膜除去(RB種)の上、SOP新設	既存塗膜除去(RB種)の上、SOP新設	
建具	見込 (ランマ)	_____	_____	
	硝子 (ランマ)	_____	_____	
	ガラリ	_____	_____	
建具枠	外部用(有効開口率30%)	_____	_____	
枠記号	70	_____	_____	
建具金物	4方アルミ銀線W45XH25、アルミ水切W80			
その他	扉板は、結露受タイプ			
形状・寸法				

符号・名称・個数		SD1 ランマ付両開きかまち戸 【撤去】 1	SD2 片開きフラッシュ戸 【撤去】 5	SD3 片開きフラッシュ戸 【撤去】 1	SD4 片開きフラッシュ戸 【撤去】 1
場所	1階 A階段	1階 補機室、脱水機室、電気室	屋階 A階段	地階 A階段	
仕上(枠共)	OP	OP	OP	OP	
建具	見込 (ランマ)	36	36	36	36
	硝子 (ランマ)	P t=5 (P t=5)	_____	_____	_____
	ガラリ	_____	_____	_____	_____
建具枠	見込取合 番摺	86	86	86	86
枠記号	番摺(水切)記号	_____	_____	_____	_____
建具金物	PH、シリンダー本締め錠、引手 フランス落し、鋼製銀線	丁番、シリンダー本締め錠、握玉 鋼製銀線	PH、シリンダー本締め錠、握玉、DC 鋼製銀線	AH、シリンダー本締め錠、握玉 鋼製銀線	
形状・寸法					

符号・名称・個数		SD1 ランマ付両開きかまち戸 【新設】 1	SD2 片開きフラッシュ戸 【新設】 5	SD3 片開きフラッシュ戸 【新設】 1	SD4 片開きフラッシュ戸 【新設】 1
場所	1階 A階段	1階 補機室、脱水機室、電気室	屋階 A階段	地階 A階段	
仕上(枠共)	SOP	SOP	SOP	SOP	
建具	見込 (ランマ)	40	40	40	40
	硝子 (ランマ)	NP t=6.8 (NP t=6.8)	_____	_____	_____
	ガラリ	_____	_____	_____	_____
建具枠	140 外部用「L」型	192 外部用「L」型	134 外部用「L」型	120 内部用「L」型	
枠記号	ステンレス製番摺	ステンレス製番摺	ステンレス製番摺	ステンレス製番摺	
建具金物	丁番、シリンダー本締め錠、DC、引手 フランス落し、3方鋼製銀線	丁番、シリンダー箱錠、DC	丁番、シリンダー箱錠、DC	丁番、本締め付モノロック DC(ストッパー無し)	特定防火設備
形状・寸法					

符号・名称・個数		WD1 片開きフラッシュ戸 【撤去】 1
場所	1階 ボンプ室	
仕上(枠共)	OP	
建具	見込 (ランマ)	36
	硝子 (ランマ)	_____
	ガラリ	_____
建具枠	見込取合 番摺	100
枠記号	番摺(水切)記号	_____
建具金物	丁番、シリンダー本締め錠、握玉	
形状・寸法		

符号・名称・個数		SD5 片開きフラッシュ戸 【新設】 1
場所	1階 ボンプ室	
仕上(枠共)	SOP	
建具	見込 (ランマ)	40
	硝子 (ランマ)	_____
	ガラリ	_____
建具枠	147 外部用「L」型	
枠記号	ステンレス製番摺	
建具金物	丁番、シリンダー箱錠、DC	
形状・寸法		

- 共通事項
- 特記なき限り外部はシリンダ箱錠(内部サムターン)とし内部は本締め付モノロックとする。但し、押板、押棒の場合は、シリンダ本締め錠とする。
 - パイプスペース、タクトスペースの点検扉の鍵はシリンダ本締め錠(特記なき限り同一キー)とする。
 - 便所等の施錠を必要としない箇所は空錠とし、押板、押棒の場合は錠不要とする。
 - AH、FHを除きDCの有無にかかわらず出入口には戸当り、おとり止め(防火戸を除く)をつける。壁仕上げボード類の場合は床付とする。(但し、通行に支障のあるものは除く。)
 - 特記なき限り外部に面するガラリは防鳥網付とする。
 - アルミニウム製の締め具金物、排煙口操作レバーの位置は床から1,500以内とする。
 - 大型、気密鋼製建具はシリンダ本締め錠付とする。
 - 特記なき限り内部建具ガラリは「L」型とする。
 - 特記なき限り鋼製戸の見込は40mmとする。
 - 防火戸の位置は建具配置図による。
 - 特記なき限り防臭用の気密扉及び換気気密扉の吸音材の充填は行わないとする。

建具略号	種別	戸	窓	ガラリ	ガラス	遮断	ふすま	シャッター	網戸
	アルミニウム製	AD	AW	AG	AOD			AS	aW
	鋼製	SD	SW	SG	SOD			SS	
	鋼製軽量	LD						LS	
	ステンレス製	SSD	SSW	SSG				SSS	
	木製	WD	WW	WG			P H		
ガラス略号	F 型板ガラス			金	D C			ドアクローザー	
	P フロート板ガラス			物	A H			オートヒンジ	
	N F 網入型板ガラス			略	F H			フロアヒンジ	
	N P 網入みがき板ガラス			号	P H			ピボットヒンジ	

建具表 (改修前)		1/50	
符号・名称・個数	SS1 手動式シャッター 【撤去】 1	SS2 手動式シャッター 【撤去】 1	SS1 手動式重量シャッター 【新設】 1
場所	1階 脱水機室	1階 機械室	1階 脱水機室
仕上(枠共)	OP	OP	SOP (シャッターボックス共)
建具	見込 (ランマ)	---	F形スラットt=1.6
	硝子 (ランマ)	---	---
	ガラリ	---	---
建具枠	見込取合 巻摺	---	---
枠記号	巻摺(水切)記号	---	---
建具金物	付属金物一式	付属金物一式	レール(露出形)、まぐさ、座金はステンレス製 スラット、シャッターボックスは鋼製 上部手動ハンドル式
その他	---	---	レール(露出形)、まぐさ、座金はステンレス製 スラット、シャッターボックスは鋼製、押ボタンスイッチ(内部側) 上部電動開閉機0.15kw(参考)、手動開閉装置付
形状・寸法			 耐風圧: 950N/m2

符号・名称・個数			
場所			
仕上(枠共)			
建具	見込 (ランマ)		
	硝子 (ランマ)		
	ガラリ		
建具枠	見込取合 巻摺		
枠記号	巻摺(水切)記号		
建具金物			
その他			
形状・寸法			

共通事項

- 特記なき限り外部はシリンダ箱錠(内部サムターン)とし内部は本錠付きモノロックとする。但し、押板、押棒の場合は、シリンダ本錠り錠とする。
- パイプスペース、ダクトスペースの点検扉の錠はシリンダ本錠り錠(特記なき限り同一キー)とする。
- 便所等の施錠を必要としない箇所は空錠とし、押板、押棒の場合は錠不要とする。
- AH、FHを除きDCの有無にかかわらず出入口には戸当り、あおり止め(防火戸を除く)をつける。壁仕上げボード類等の場合は床付とする。(但し、通行に支障のあるものは除く。)
- 特記なき限り外部に面するガラリは防鳥網付きとする。
- アルミニウム製窓の枠金物、排煙口操作レバーの位置は床から1,500以内とする。
- 大型、気密鋼製建具はシリンダ本錠り錠付きとする。
- 特記なき限り内部建具はI型とする。
- 特記なき限り内部建具の取付は40mmとする。
- 防火戸の位置は建具取付図による。
- 特記なき限り防炎用の遮断材及び耐火気密扉の吸音材の充填は行わないとする。

種別	戸	窓	ガラリ	紙障子	ふすま	シャッター	網戸
アルミニウム製	AD	AW	AG	AOD		AS	aW
鋼製	SD	SW	SG	SOD		SS	
鋼製軽量	LD					LS	
ステンレス製	SSD	SSW	SSG			SSS	
木製	WD	WW	WG		P H		
F 型板ガラス			金物	D C ドアクローザー			
P フロート板ガラス			略号	A H オートヒンジ			
N F 網入型板ガラス			略号	F H フロアヒンジ			
N P 網入みがき板ガラス			略号	P H ビレットヒンジ			